

平成26年10月3日14時30分
中部地方整備局

冷川監視カメラ及びワイヤーセンサーの 設置状況をご覧いただけます

国土交通省中部地方整備局は、平成26年9月27日に発生した御嶽山噴火に対し、降灰後の降雨に対し土石流や泥流の発生が懸念される溪流の土砂流出状況の把握を行うため、周辺の河川でWEBカメラ及びワイヤーセンサーの設置を鋭意進めています。

本日、冷川でのWEBカメラ及びワイヤーセンサーの設置について下記場所
所で設置状況を撮影いただけます。

記

日時：平成26年10月3日（金） 16:30

集合場所：別図のとおり（開田高原総合運動場 長野県木曾郡木曾町開田高原西野 5227-65）

【配布場所】中部地方整備局記者クラブ
飯田市役所記者クラブ
木曾合同庁舎記者室
塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

【本記者発表に関するお問い合わせ先】

国土交通省中部地方整備局 水災害予報センター
TEL 052-961-3049

監視体制の構築に向けて（全体図）

新たな噴火及び今後の降雨に伴う土石流などの二次災害に対処するため、国と県の各機関が連携して土石流の監視体制の整備を進めています。

●監視カメラ

①土石流や泥流の発生が懸念される溪流の状況把握や土砂流出状況の把握を行う。

②配信先：
・防災関係機関

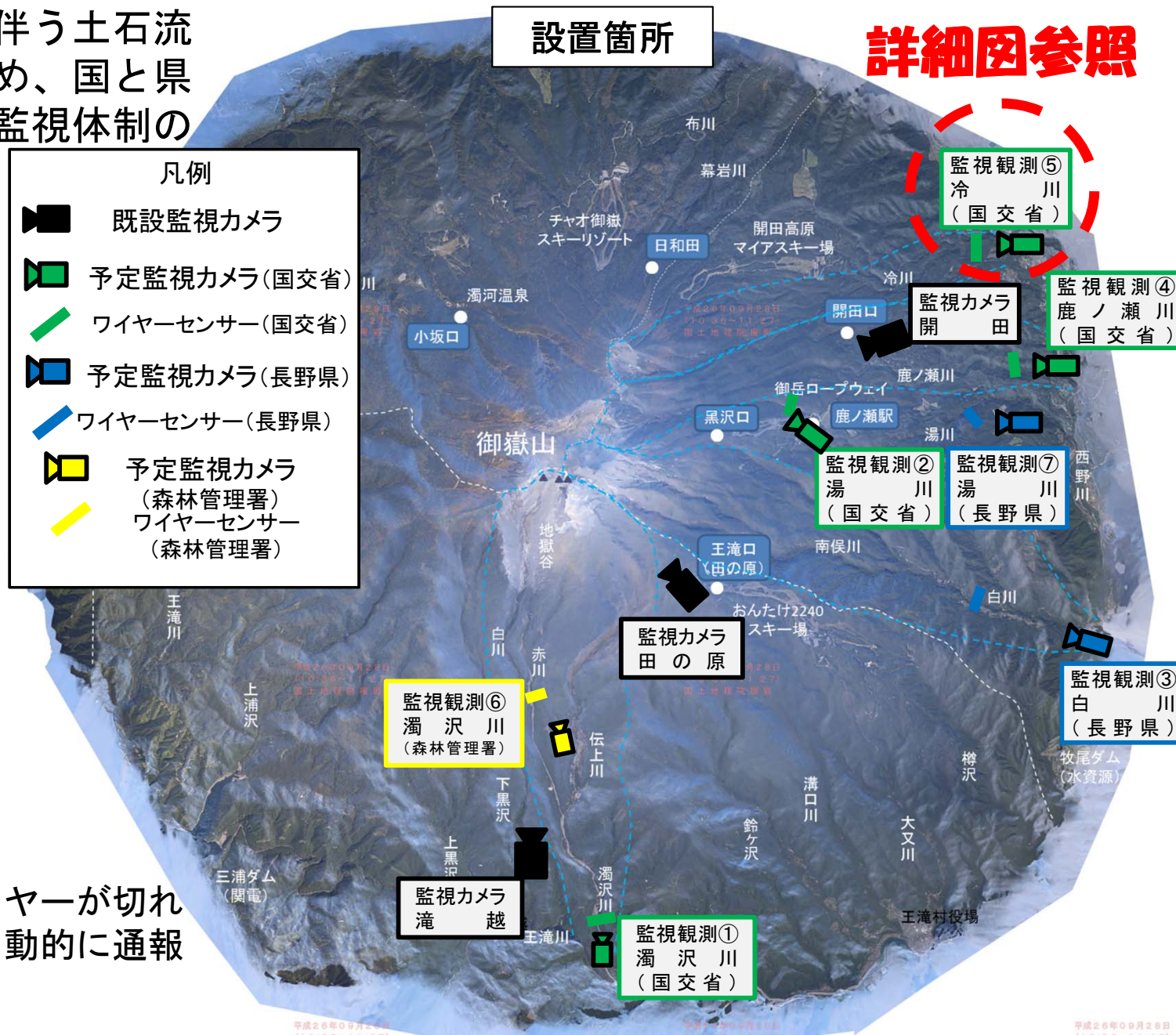
③監視カメラ：計7箇所を設置
・中部地方整備局・・・4箇所
・長野県・・・・・・・・・・2箇所
・中部森林管理局・・・1箇所

●ワイヤーセンサー

○土石流や泥流が発生し、ワイヤーが切れた場合に、防災関係機関へ自動的に通報されます。

凡例

- 既設監視カメラ
- 予定監視カメラ(国交省)
- ワイヤーセンサー(国交省)
- 予定監視カメラ(長野県)
- ワイヤーセンサー(長野県)
- 予定監視カメラ(森林管理署)
- ワイヤーセンサー(森林管理署)



集合場所

